



市議会ホームページ



市議会公式Facebook



<http://www.city.oyabe.toyama.jp/shiseijyouhou/shigikai/index.html>



<https://www.facebook.com/oyabe.gikai/>

## 小矢部市に咲く子どもたちの笑顔



(写真：津沢こども園の子どもたち)



### 目次

2月臨時会	
補正予算の概要、審議経過、	
審議議案・議員別賛否状況	……2
3月定例会	
当初予算・補正予算の概要	……3
審議経過	……3
審議議案・議員別賛否状況	……4~5
議会改革協議会設置	……5
人事案件	……5

代表・一般質問	……6~11
予算特別委員会の設置	……12
委員会報告	……12
議長交際費	……12
閉会中委員会開催状況	……13
会務報告	……13~14
次回議会日程	……14
編集後記	……14

# 2月臨時会

新型コロナウイルス感染症への対応として、緊急対策を講ずるため、2月22日に2月臨時会を開催しました。

2月臨時会では、令和2年度小矢部市一般会計補正予算、財産の取得、専決処分事項の承認についてなど議案6件が提出され、それぞれ原案のとおり可決・承認しました。

# 2月臨時会の審議経過

22日 全員協議会

議会運営委員会  
本会議（提案理  
由説明・質疑・  
討論・表決）

## ◎ 2月臨時会補正予算の概要

議案第1号 令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第13号）

補正額 2億80.8万円 累計予算額 185億5,320.7万円

### 《主な事業》

- ひとり親家庭等福祉費（県補助金を活用） 350.8万円
- ・ひとり親世帯への生活支援給付金
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業費（国庫補助金を活用）

### ＜接種体制整備関係費＞

- ・ワクチン接種券発行・記録管理 1,501.4万円
- ・接種会場の確保・管理 1,255.4万円
- ・接種会場運営スタッフ 557.4万円
- ・健康管理システム等の改修 687万円
- ・予約システム・コールセンターの運営 3,620万円

### ＜接種実施関係費＞

- ・ワクチン接種委託（先行接種等） 1,803.9万円
  - ・ワクチン接種従事者謝礼等 6,172.7万円
  - ・接種会場運営スタッフ 2,684.3万円
- 合計 1億9,730万円

※補正予算の詳細については、市ホームページをご覧ください。

## 2月臨時会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

補正予算 その他	議案番号	区分 (主な内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
				登	松	合	口	室	藤	田	本	井	島	田	田	田	田	田	田	田
補正予算	議案第1号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第13号） ※補正予算の概要については、上記を参照ください。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第2号	財産の取得について ・GIGAスクール構想に係る小中学校普通教室用電子黒板の購入 物件：電子黒板89台 取得価格：20,950,600円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決承認	承認第1号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第9号） (令和2年12月25日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第2号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第10号） (令和3年1月8日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第3号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第11号） (令和3年1月18日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	承認第4号	令和2年度小矢部市一般会計補正予算（第12号） (令和3年1月29日専決) ・除雪対策費の不足が見込まれたため、増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 令和3年度予算可決

## 着実に進む実行予算

3月5日から23日までの19日間を会期として3月定例会を開会しました。  
3月定例会では、市長から令和3年度一般会計及び各特別会計予算、令和2年度一般会計及び特別会計補正予算、条例の制定と改正、人事案件など議案25件、議員から議員提出議案1件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意しました。

### ◎ 当初予算の概要

会計名	予算額	伸率
一般会計	131億4,500万円	△4.3%
公共用地先行取得事業特別会計	4,070万円	0.0%
国民健康保険事業特別会計	28億3,190万円	△3.4%
後期高齢者医療事業特別会計	9億1,870万円	△1.1%
東部産業団地事業特別会計	1億2,220万円	△0.8%
水道事業会計	11億914万円	△6.2%
下水道事業会計	36億7,640万円	4.9%
合計	218億4,404万円	△2.7%

\*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

### 3月定例会の審議経過

- 5日 本会議(提案理由説明)  
全員協議会
- 8日 議案調査日
- 9日 議案調査日
- 10日 議案調査日
- 11日 議会運営委員会  
本会議(代表・一般質問)
- 12日 本会議(一般質問)
- 15日 予算特別委員会
- 16日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会
- 18日 地域活性化特別委員会  
民生文教常任委員会
- 19日 公共施設再編特別委員会  
総務産業建設常任委員会
- 22日 議案調査日
- 23日 議会運営委員会  
委員長会議  
全員協議会  
本会議(質疑・討論・表決他)  
議会改革協議会

### ◎ 補正予算の概要

#### 議案第10号 令和2年度小矢部市一般会計補正予算(第14号)

補正額 1億1,139.1万円 累計予算額 186億6,459.8万円

#### 議案第11号 令和2年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)

補正額 1,053.9万円 累計予算額 9億4,043.1万円

#### 議案第12号 令和2年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入補正額 △553.2万円 累計 6億3,010.8万円

収益的支出補正額 552.3万円 累計 5億9,215.7万円

資本的収入補正額 △2,946.7万円 累計 2億3,433.3万円

資本的支出補正額 △5,000万円 累計 5億3,496万円

#### 議案第13号 令和2年度小矢部市下水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入補正額 △478.2万円 累計 12億9,807.8万円

収益的支出補正額 △244.5万円 累計 12億8,131.5万円

資本的収入補正額 1,496.7万円 累計 17億9,929.7万円

資本的支出補正額 △951.7万円 累計 22億1,144.3万円

# 3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対

区分 (主要内容)	議決結果	林	竹	出	谷	山	加	義	吉	藤	白	福	中	石	嶋	沼	砂	
		登	豊	和	巧	秀	幸	英	康	雅	中	正	正	義	幸	信	喜	
当初予算	議案第3号 令和3年度小矢部市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第4号 令和3年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号 令和3年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第6号 令和3年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第7号 令和3年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第8号 令和3年度小矢部市水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第9号 令和3年度小矢部市下水道事業会計予算 (当初予算の概要は3ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	議案第10号 令和2年度小矢部市一般会計補正予算(第14号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号 令和2年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第12号 令和2年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第13号 令和2年度小矢部市下水道事業会計補正予算(第1号) (補正予算の概要は3ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定	議案第14号 小矢部市商業施設の誘致に関する条例の制定について ・市内における商業施設の立地を促進し、市街地の発展及び地域経済の活性化を図るため、市が指定する区域内に商業施設を設置する者に対し、奨励措置として、市が所有する土地の減額貸付を行うことについて、必要な事項を定めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の改正	議案第15号 小矢部市積立基金の設置及び管理に関する条例の一部改正について ・企業版ふるさと納税として受領した寄附金を「ふるさとおやべ応援基金」に積み立てるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第16号 小矢部市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について ・「書面・押印・対面の見直し」に係る国の取組の一環として、職員のサービスの宣誓に関する政令が改正され、サービスの宣誓の際の署名及び対面が不要とされる方針であるため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	議案第17号 小矢部市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について ・県の取り扱いに準じて、伝染病作業手当の支給額の見直し及び支給対象となる作業の拡大等を行うため、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第18号 小矢部市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について ・条例で引用している省令の一部改正により、同省令の名称が変更されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第19号 小矢部市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の一部改正について ・条例で引用している法律の一部改正により、引用箇所が号ずれが発生することに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

区分 (主要内容)		議決結果	林登	竹松豊一	出合和仁	谷口巧	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	砂田喜昭
条例の改正	議案第20号	小矢部市国民健康保険条例の一部改正について ・新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正により、「新型コロナウイルス感染症」を定義するために条例で引用していた条項が削除されたことに伴い、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第21号	小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・地方税法施行令の一部改正により、国民健康保険税の基礎課税額の限度額が引き上げられたこと及び個人所得課税の見直しに伴う国民健康保険税の減額に係る所得基準額の算定方法の見直しが行われたことに伴い、所要の改正を行うもの。また、租税特別措置法の一部改正により、低未利用土地等を譲渡した場合の長期譲渡所得の特別控除が創設されたことに伴い、長期譲渡所得に係る国民健康保険税の課税の特例について、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第22号	小矢部市重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正について ・国の税制改正により、令和2年分の所得税算定から給与所得控除・公的年金等控除が10万円引き下げられるとともに、基礎控除が10万円引き上げられることに伴い、県要綱においても、意図しない影響や不利益が生じないように、所得制限の判定に用いる合計所得金額の算定方法の見直しが行われたため、市の条例においても同様に改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	議案第23号	市道の路線認定について ・開発行為により築造された八和町地内の道路を新たに市道に認定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第24号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について ・辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律第3条第8項において準用する同条第1項の規定により、辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事案件	諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出 議案第1号	小矢部市議会会議規則の一部改正について ・本会議や委員会への欠席事由として、産前産後の期間、育児や介護等を追加するもの。また、請願者に対し提出時に求めている押印を署名又は記名押印に改め、併せて、請願者が法人の場合の条文についても、所要の改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

### 小矢部市議会改革協議会の設置

議会改革に関する事項（議員定数・議員報酬・その他）を協議することを目的として、小矢部市議会改革協議会を設置しました。  
(会長 沼田信良・副会長 福島正力)

### 人事案件

◎人権擁護委員の候補者の推薦

山本 善継 氏（西島）

牧本 雄一 氏（西福町）

稲葉 和子 氏（水島）

### 録画映像配信のお知らせ

小矢部市議会ホームページでは、より多くの皆さんに、定例会や臨時会の本会議をご覧いただけるよう、本会議の録画映像を配信しています。  
小矢部市議会のホームページの「議中継（本会議録画映像インターネット配信）」をクリックしてご覧ください。



- ◎令和3年度予算編成について
- ◎コロナ対策について
- ◎令和3年度農業施策について
- ◎小中学校再編推進計画について



会派「誠流」  
石田 義弘 議員



▼動画配信中

**質問** 令和3年度の税収の見通し及び歳入増に向けた自主財源確保の取り組み、対策についての見解を問う。

**市長** 令和3年度の市税収入の見通しは、市税全体で43億1千764万3千円と見込んでおり、前年度比3億690万8千円の減、率にして6.0%の減である。自主財源確保の取り組み、対策については、ふるさと納税ポータルサイトの増設、魅力ある返礼品の発掘やブラッシュアップを実施し、ふるさと納税制度を活用した自主財源の確保に取り組んでまいりたい。また、企業版ふるさと納税を企業に働きかけることや公共施設再編により生じた旧保育所などの活用、ネーミングライツ制度の要件緩和などを、さらなる自主財源の確保につなげてまいりたい。

かつ、わかりやすく行うことを願います。

**市長** 接種開始前において個別に郵送するお知らせに、予防接種による感染症予防の効果と副反応のリスクや相談窓口などについて記載するなど、わかりやすい情報提供に努めてまいりたいと考えている。また、ワクチンの有効性や安全性等について、随時、最新の情報を収集するとともに、市のホームページなどを通じて、市民に対し適切な情報提供を行ってまいりたい。

**質問** 去年は、消費喚起対策としてプレミアム商品券などの発行があった。再度発行することについて、昨年の実績を踏まえて、検討の余地はあるのか。また、実施するのであれば、市民全体に行き渡るような方法で行っていただきたい。

**市長** 本市では、昨年6月にプレミアム付飲食券を、8月にはプレミアム付商品券を発行しており、これらの事業の実施により、一定の経済効果があったものと考えている。また、さらなる消費喚起施策として、再びプレミアム付商品券発行事業の実施を計画、検討してまいりたいと考えている。プレミアム率や事業の実施期間などの設定については、市の商工会をはじめ、商工団体からの意見を聴取することで、消費者及び事業者の両方に対して、的確な支援策となるように努めてまいりたい。

る消費喚起施策として、再びプレミアム付商品券発行事業の実

を計画、検討してまいりたいと

**質問** 記録的な大雪により当市の基幹産業である農業に大きな打撃を受け、特に農業用ハウスの倒壊の被害が多かった。米価の大幅な下落も予想されることから、さらなる支援策の検討及び有利な融資制度を問う。

**市長** 現在のところ、大雪に対する施設再建の支援や各種融資、融資に対する利子補給により、支援が実施されているが、今後各経営体との連携を密にし、状況を見極めながら必要な対策を検討していきたい。

**質問** 小中学校施設長寿命化計画は、速やかに結果を示していかなければならない。今後の取り組み及びスケジュールについて問う。

て問う。

**市長** 本市小中学校施設長寿命化計画において、文部科学省が示すシミュレーション結果として、今後10年以内に長寿命化改修を要する施設に蟹谷小学校、津沢小学校、石動中学校、大谷中学校、蟹谷中学校の5校が該当することとなった。石動中学校については、校舎及び屋内運動場が令和5年度に築後40年を迎えることから、第7次総合計画の前期ローリングにおいて、令和5年度に長寿命化改良工事に係る実施設計として1千400万円を計上したところである。今後は児童生徒の教育環境の向上を目指し、順次計画的な長寿命化改修に取り組んでまいりたい。



正しい知識を持った上で、自らの意思で判断し、ワクチン接種を受けましょう。



会派「市民報徳会」  
白井 中 議員



▼動画配信中

- ◎令和3年度予算編成の概要と基本方針について
- ◎市単独補助金のさらなる見直しについて
- ◎市税収入について
- ◎定住促進対策事業「田舎でテレワーク」山手線つり革広告事業について
- ◎マイナンバーカードの普及促進等について
- ◎新型コロナウイルス感染拡大対策について
- ◎大雪による交通障害と雪害について
- ◎高病原性鳥インフルエンザ発生の対策について

**質問** 令和3年度予算編成方針における市単独補助金の見直しについて問う。

**市長** 市単独補助金に係る予算見積基準については、令和2年度の当初予算額に据え置くことを基本としつつ、その上で事業の公益性、有効性、妥当性、戦略性、補助対象経費・補助率等の明確化並びに団体運営補助金の事業費補助金への移行などを視点とした十分な精査と検証を改めて行い、交付先の収支状況等を踏まえて、さらなる削減に取り組み、結果として、令和3年度当初予算（案）における市単独補助金の総額は、対前年度比約2千440万円の削減に至った。

**質問** おやべ型1%まちづくり事業は限りなくゼロの方向で調整すべきである。

**市長** おやべ型1%まちづくり事業は、個人住民税という貴重な財源を活用しており、また制度開始から12年継続し、社会情勢も大きく変化していることから、事業の見直しが必要であると認識している。令和3年度

の本事業は、昨年から募集を開始し、おやべ型協働のまちづくり会議において、事業の採択審議が終了しているため対応は難しいが、より多くの市民の方に公平に活用していただくためにも、引き続き、関係団体や市民の皆様方に丁寧の説明をしながら、事業内容の見直しを図ってまいりたい。

**質問** 令和3年度当初予算において固定資産税の収入見込額が落ち込んだ要因と対応について問う。

**市長** 要因については、新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が大きく減少した中小事業者に対して、固定資産税の減免が予定されており、この減免額が9千300万円程度見込まれること、3年に1度の評価替

えの年であることがあげられる。ただし、新型コロナウイルス感染症の影響による減免額は、国からの「新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金」により補填される予定である。

**質問** 本市のマイナンバーカードの普及状況と、カードを持つメリットについて問う。

**市長** 本年2月末時点の本市のマイナンバーカードの交付枚数は5千993枚で、交付率は20.1%である。メリットは、身分証明書としての利用や、キャッシュレス決済をすると最大で5千円分が還元されるマイナポイント事業などがあり、カードの取得促進にあわせて、マイナポイントの利用促進についても周知に努めている。

**質問** ワクチン接種について、接種体制や具体的な日程、会場、1日の接種可能人数を問う。また、民間の病院で接種することが可能かどうか問う。

**市長** 接種会場は市農村環境改善センターで、集団接種方式により実施することとし、週3日間、1日当たり最大で約700人の接種が可能となるよう市医師会と協議、調整をしている。個別接種の実施については、現行市医師会と協議段階である。具体的な通知時期や受付開始時期

は未定であり、詳細が決まり次第、お知らせしたい。

**質問** 雪害による農業用ビニールハウスの倒壊や農道への倒木が発生した農業・林業者への支援の取り組みについて問う。

**市長** 今回の大雪により被災した農業用ハウス関連への支援については、国の補助事業「強い農業・担い手づくり総合支援交付金」を活用し、再建費用に対し、国・県・市合わせて補助率61.5%、総額2千527万7千円の補助金を計上した補正予算を今議会に提案している。また農道などへの倒木に対しては、規模や現地状況を踏まえ応急対応として本市で倒木除去などの通行確保を実施し、営農活動再開への支援を行うこととしており、今後も被害報告があった際には、現地状況を確認し、必要に応じて対策を講じてまいりたい。



マイナポイントの事業期間は令和3年9月まで延長されています。

代表質問

- ◎本市のデジタル活用について
- ◎DXを進めるための組織のあり方について
- ◎教育DX、GIGAスクール構想について
- ◎教職員の働き方改革について



動画配信中  
議員

**質問** 公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備がほとんどできていない。本市の整備状況と方針について問う。

**総務部長** Wi-Fiが全ての公共施設に整備されていない状態である。今後は、防災の観点からも、公衆無線LAN環境の整備について検討したい。

**質問** どのような組織体制で、デジタルトランスフォーメーションに取り組むか。

**総務部長** 新年度に市長を本部長とする推進本部を設置する。総務部内に、仮称「デジタル化推進班」の設置を予定している。

**質問** 電子黒板の選定について、先生方に具体的にプロジェクト型のメリットを伝えておらず、不適切な選定経緯ではないか。

**教育委員会事務局長** 学校の先生方にプロジェクト型を比較検討してくださいとは、実際に言っていないので、少し手落ちだったと思う。  
**質問** 子どもたちの机の上は、教科書、資料集、ノ

ト、筆箱、タブレット端末など、物であふれており、置くところがない。新JIS規格の机・椅子の導入について問う。

**教育委員会事務局長** 新規格の机の整備率は、小学校で約33.4%、中学校で約0.5%である。今後は、国の補正予算による対応を含め、財源を確保した上で整備を図りたい。

**質問** 教職員の時間外労働は月45時間、年間360時間を上限にすると示されている。教職員の時間外労働の実態について問う。

**教育長** 令和元年度の状況では、月45時間を超えた教員は小学校で50.7%、中学校で68.5%である。また、年間360時間を超える教員については、全体の80.3%である。



机・椅子のJIS規格は1999年に新規格へ変更されました。

- ◎都市計画道路寄島西中野線の整備予定と周辺開発について
- ◎マイナンバーカードの普及対策と何が出来るかの可能性について
- ◎後継者がいない事業の継承について
- ◎新型コロナウイルス感染症対策について



動画配信中  
議員

**質問** 都市計画道路である寄島西中野線の整備予定を問う。

**産業建設部長** 事業主体を県に移行し、第1期工事区間は、国道8号の西中野交差点から、県道谷坪野芹川線の東部小学校前交差点までの380メートルで、令和3年度から5年間の事業期間で整備を完了する予定である。また、東部小学校前交差点から今石動町一丁目に至る第2期工事区間も、順次整備が進められ、早期の整備完了をめざしている。

**質問** 都市計画道路寄島西中野線が整備された後の都市計画構想を問う。

**企画政策部長** アウトレットモール周辺と石動駅周辺の二つの点を線である道路で結び、一つの大きな面として新たな市街地を形成することを構想している。企業や不動産業者から二つのエリアの中間となる場所への進出や住宅団地の造成を希望する声を多く聞いていることから、道路の整備を進め、面的整備へと発展させ、新

たなにぎわいの創出につなげていきたい。

**質問** マイナンバーカードの普及率向上施策を問う。

**民生部長** デジタル社会のパスポートと言えるマイナンバーカードの普及率向上に向けて、庁内各課横断的な体制や専門的な体制の整備について検討を進めていきたい。

**質問** 後継者がいない事業の継承対策について問う。

**産業建設部長** 地域経済の発展や雇用確保のためにも、事業継承は極めて重要な課題と考えている。本市としては、地域産業の持続的成長に努めることを目的とし、経営者に寄り添った相談・支援体制を構築し、支援機関との連携による円滑な事業継承支援を提供していきたい。



都市計画道路寄島西中野線



◎東日本大震災から10年、小矢部市の防災体制について  
◎高齢者雇用安定法への対応について



中田 正樹 議員



▼動画配信中

**質問** 令和元年12月の文科省の依頼により、学校防災の基準が強化されたが、市内各学校の現状を問う。

**教育委員会事務局長** 安全計画の定期的な見直しなどは実行済みであるが、全てに対応することは難しく、苦慮している。学校の安全に係ることは最重要課題であり、

早期に依頼事項に対応すべく、具体的な対応策の立案、予算化に努める。

**質問** 石動小学校は改築後、土砂災害時の避難所として使用可となった。3年前の指摘後も、避難所案内看板が未だに更新されていない。

**副市長** 現地を確認したところ、一部に更新されていないものがあつた。急遽、改めて避難所案内看板の更新がされているかどうかの確認と、更新を依頼した。作業依頼後の確認を怠つたことに原因があり、反省している。

**質問** 公務員は、高齢者雇用安定法の適用は受けないのか。雇用と年金はセットであるべきと考えるが、法整備の現状を問う。

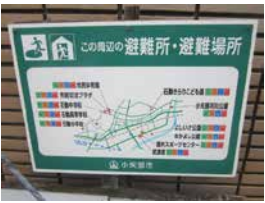
**総務部長** 公務員には適用されない。再任用制度の活用にて対応し、雇用と年金を接続している。地方公務員法の改正案は、現在、継続審議となっている。

**質問** 高齢者の雇用継続65歳定年は、職員採用計画にも影響を与えるのでは。

**総務部長** 雇用総数が現状のままなら、退職する職員数が減少し、新規採用予定者数が減少するので、少なからず影響が及ぶと考える。

**質問** 民間企業の高齢者就業確保措置の約80%が雇用継続制度の導入である。法改正されれば、公務員は制度として65歳定年になる。

**総務部長** 公務員の定年引き上げは、法律事項である。国会において国民の理解が得られるような丁寧な説明がされ、しっかりとした国民的な議論が行われるものと考えている。



避難所案内看板

一般質問

◎大雪について  
◎公共施設再編について



出合 和仁 議員



▼動画配信中

**質問** 大雪による市民への影響、被害、問題の有無と対応について各部署に問う。

**民生部長** ひとり暮らし高齢者や障害者世帯について、民生委員児童委員正副会長会議において状況確認と支援を依頼した。デイサービスについては、送迎時間の遅れ等が発生したが通常のサービス提供が行えた。メルバスについては、一部運休や全線運休があつた。

**総務部長** 大雪時の救急車の出動状況と対応について、救急出動は計20件あつた。通常は救急隊員3人で出動するが、降雪を想定し4人体制で出動した。また、隊員2人から5人で編成した消防車を支援隊とする体制を整え救急活動にあつた。

**教育委員会事務局長** 小中学校の休校措置の対応については、児童生徒の通学時の安全確保が通常登校とするか否かの判断の重要な視点であつた。今後とも通学時の安全確保のため状況確認の実施と除雪担当課、学校関係者と密に連絡を取り合い適切な対応を行いたい。

**産業建設部長** 通学時間帯の歩道除雪については、これまで通学に間に合うように除雪を実施してきた。今回の大雪は週末ということもあり、車道除雪を優先した結果、安全な歩道が確保できたとは言い難い状況であつたと認識している。今後は、道路関係者との連携を図りながら協議していきたい。

**質問** 公共施設再編により、残された保育施設等市所有財産の今後について問う。

**副市長** 大谷・蟹谷こども園の建設財源の一部に条件のある起債を活用したことから、廃止となつた旧保育所施設は、5年以内に譲渡・解体する条件となつている。今後は地域の意向を確認し、スピード感をもつて取り組み、処分による収入の確保に努めたい。



1月7日から11日にかけて短時間に記録的な降雪がありました。

- ◎テレワーク移住するなら小矢部市について
- ◎デジタル地域通貨について
- ◎小学校35人学級導入について



**竹松 豊一 議員**  
**企画政策部長** 昨年6月議会で竹松議員から紹介のキャリアコネニユース「テレワークが中心になったら住むべき街4選」に小矢部市が選ばれたことから、本市が有する立地の優位性や生活環境の良さを、首都圏に向けて積極的にPRし、知名度向上を図り、首都圏からの移住者増を目的に進める。

**産業建設部長** プレミアム付商品券などの消費喚起対策、マイナポイント、ふるさと納税、介護予防関連事業など、市民サービスと連動した先行事例の内容や経済効果などを調査研究したいと考えている。

**質問** 「テレワーク移住するなら小矢部市」をキャッチフレーズにPRする首都圏からの移住支援について、経緯と市の見解を問う。

**質問** 小中学校再編推進計画は、策定を延期しているが、いつ審議を再開され決定されるのか。

**質問** 廃止の公共施設はサテライトオフィスの対象にできるのか。また、空き家物件を調査し、県のホームページ等へ掲載できないか。

**産業建設部長** 公共施設再編計画において、譲渡・売却等の再編方針が示されている施設は、売却を前提としてサテライトオフィスの候補物件とすることが可能である。候補物件として空き家情報等を県ホームページに掲載することもできる。

**質問** 地域消費の拡大、キャッシュレス化の推進、コロナ禍での市民支援等、

様々な市民サービスとしてデジタル地域通貨導入への見解を問う。



移住定住支援のホームページが刷新されました。ぜひ、ご覧ください。

- ◎第8期介護保険事業について
- ◎福祉避難所運営マニュアルについて
- ◎心の健康問題について
- ◎消防団活動について
- ◎小学校の農業体験授業について



**市民部長** 高齡福祉推進員と福祉推進員を一本化することはできないか。

**市民部長** 高齡福祉推進員は各町内からご推薦いただき市長が委嘱し65歳以上のひとり暮らし高齡者等援護を必要とする方々の支援をし、さらに市社会福祉協議会からも福祉推進員として委嘱され子供から大人まで幅広く対象とし、ケアネット活動や世代間交流事業を担っている。一本化については、事業の内容や補助率を含め調査研究したい。

**質問** 自殺の件数と原因を問う。

**民生部長** 県内の令和2年の自殺者数は218人で増加率は全国2番目に高い。原因・動機は健康問題、経済・生活問題、家庭問題等で、本市としては相談者の声に耳を傾け原因解決のための支援につなげていきたい。また、土日の相談は、24時間毎日やっている国やNPO法人開設の窓口を利用していたきたい。

**質問** 福祉避難所運営マニュアルについて問う。

**総務部長** 災害発生時に要配慮者が適切な介助等の生活支援を受けるためには、社会福祉施設側が迅速かつ円滑に運営することが極めて重要であることから、福祉避難所の開設を要請するための施設側との連絡手段受け入れ方法、開設や運営の手順等を定めたマニュアルを速やかに策定したい。

**質問** 小学校の農業体験授業について問う。

**教員委員会事務局長** 石動、大谷、東部小学校では5年生を対象にバケツ稲や田んぼでの稲作体験、蟹谷小学校では3年生と5年生を対象に田んぼでの稲作体験を行っている。

**質問** 福岡県の事例のように加工、販売はできないか。

**教員委員会事務局長** 活動範囲を広げると教員の負担が大きくなるため、検討させていただきます。



蟹谷小学校での稲作体験の様子

- ◎公民館のコミュニティセンター化への取組について
- ◎高齢者の見守りについて
- ◎大雪対応について



**山室 秀隆** 議員

**質問** 最近公民館の政治・宗教活動の利用規制が緩和されていると聞いています。かのように変わったのか。

**教育委員会事務局長** 平成30年12月21日付け文部科学省事務連絡「社会教育法第23条第1項の解釈の周知について」を受けて令和2年12月に、小矢部市立公民館設置条例施行規則を一部改正し、使用の不承認条項から「政治的又は宗教的活動に利用するおそれがあるとき」を削除した。これにより主催者が政治団体や宗教団体であっても、広く市民を対象にした講演会は、勧誘活動を行わない利用であれば可能である。

**質問** 近年地域・近所付き合いが希薄化しており、町内会・自治会への参加も減少傾向がみられる。射水市、南砺市の一部地区では、公民館をコミュニティセンター化して機能を充実させ、なお一層の地域の結びつきが図れるように移行している。本市でも検討されているか。

**教育委員会事務局長** 一律の導入は難しい。しかし、少子高齢化が進み地域コミュニティの希薄化が進む中でコミュニティセンター化は、地域の活性化につながる施策の一つとして検討を要するものと考えている。今後、先進事例について効果、課題等を研究したい。

**質問** 救命救急情報の形式が、小矢部市は「もしもカード」、砺波市は「ほっとなみ安心ポケット」、南砺市は「いのちのバトン」と砺波地域消防組合管内でも三者三様である。様式の統一予定を問う。

**民生部長** 現在のところ救命救急業務に支障がないと伺っているが、情報用紙統一の必要性等について、社会福祉協議会、砺波地域消防組合、砺波市及び南砺市と協議を進めたい。



各市の救命救急情報

一般質問

- ◎学校給食センター改築について
- ◎30人学級実現へ市が先陣を開くように
- ◎マイナンバーカードと行政のデジタル化の問題
- ◎公共施設の再編計画は地球温暖化防止と矛盾する



**砂田 喜昭** 議員

**質問** 学校給食センター改築の選択肢に自校方式への転換も検討してはどうか。全国的には自校方式へ切り替える動きもあり、市民から自校方式の高岡がうらやましいとの声もある。

**教育長** 本市としては現在のセンター方式を基本に考えているが、自校方式へ切り替える課題について検討することはやぶさかでない。

**質問** 給食センターの整備手法として検討されているPFI（民間会社に資金調達、建設、運営を委ねる）方式は、全国でも割合高で失敗例が多く、地場産品の活用やアレルギー食対応などの情報公開に、法的には「企業秘密の保護」があり、この仕組みが支障となるのではないか。

**教育長** 整備手法については幅広く様々な選択肢を比較検討したい。食の安全、栄養バランスが保証されることを基本に、ご指摘の点も考慮して検討する。

**質問** 市は独自の住民税、国保税の減免制度を持っているが、県内自治体が電算システムを共同利用する自

治体クラウドで市独自施策が制約を受けてしまうことはないのか。

**総務部長** 国のシステム標準化やシステム更新時に、市独自の減免制度に影響を与えることがないよう対応策を検討したい。

**質問** 市学校長寿命化計画では建物は基準を満たしており長寿命化が望ましいとしている。学校の統廃合による使える校舎の解体は資源の浪費である。地球温暖化に悪影響を与えることを子どもたちに見せて良いのか。統廃合すれば35人を超える学級が増える。統廃合ではなく長寿命化で少人数学級をめざすべきだ。

**教育長** 児童生徒にとつて最適な学びの環境を実現するため、小中学校再編推進計画は保護者や地域から広く意見を伺い検討したい。



学校給食センター

## 予算特別委員会

令和3年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 加藤幸雄・副委員長 谷口 巧）において、3月15日から17日までの3日間、活発な議論が行われ、採決の結果、全7議案を原案のとおり可決しました。

## 委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

### 予算特別委員会

一点目は、厳しい財政状況の中、今後の財政見通しを見極め、財政の健全化に十分留意するとともに、予算執行に当たっては、適正な職員配置に留意し、スピード感を持って取り組むこと。二点目は、新型コロナウイルス対策については、ワクチン接種を含め、感染防止と感染拡大防止策を遅滞なく講じるとともに、経済的な打撃を受けた事業者や市民への支援を行うこと。三点目は、公共施設等再編計画に伴う廃止施設については、地元の理解を得て、売却、譲渡等を含め速やかに執

行するとともに、議会との連携を図ること。

四点目は、宿泊施設、商業施設、企業等の誘致に積極的に取り組むとともに、市の遊休地の活用策を検討すること。

五点目は、人口増対策については、転入促進策のみならず、医療、福祉、教育、就労など総合的な対策として、全庁挙げて取り組むこと。

六点目は、市内外へ魅力ある情報発信に努め、観光資源のブラッシュアップを図ること。

七点目は、石動駅を中心とした交通機関の利便性を高めるとともに、街なか誘導を推し進め、利用率の向上を図ること。

八点目は、GIGAスクール構想のもと、タブレット端末や電子黒板を有効に活用し、生徒児童により良い教育ができるよう、現場の意見をよく聞き進めること。

九点目は、プラスチックや剪定枝などのごみの減量化に取り組み、循環型社会をめざすこと。

十点目は、大規模災害に備え、各防災組織との連携を図り、コロナ禍を想定した防災訓練をおして地域防災力の向上を図ること。

### 総務産業建設常任委員会

一点目は、商業施設の誘致について、市街地の発展及び地域経済の活性化を図るため、市街地への商業施設の誘致をより強力に推進すること。

二点目は、観光について、市独自の取り組みだけではなく、県や他市町村と広域連携を図り、本市の魅力をさまざまな方面に積極的にPRし、観光客の誘致に努めること。

三点目は、「俱利伽羅源平の郷殖生口」物販コーナー出店者の再募集について、募集要項の再検討を含めて、指定管理者としっかりと協議し、早急に再募集を開始すること。

### 民生文教常任委員会

一点目、学校給食センターについては、今定例会にて、整備基本構想が示されたところである。今後、児童生徒数が減少することや、小中学校の統廃合の方向性も定まっていないことから、整備基本構想に示された施設規模が本当に適切なかを慎重に検討すること。また、施設を計画する際には、将来の維持管理コストを踏まえた上で計画を策定すること。

二点目、新型コロナウイルスワクチンの接種については、多くの市民が自

分の接種は何時になるのか不安を抱いている。接種時期や受付方法など正確な実施内容が決まり次第、迅速に市民へ周知すること。また、ワクチンが供給された場合には、直ちに接種を開始できるように準備を整えるとともに、相談体制の強化、高齢者や障がい者などの交通弱者への支援も十分に行うこと。三点目、GIGAスクール構想については、タブレットの導入時には様々なトラブルの発生が想定されることから、ICT支援員によるフォロー体制を充実させること。

## 令和2年度 議長交際費支出内訳表

令和2年4月～令和3年3月（単位：円）

区分	件数	金額	
1 慶弔・見舞費	7	57,150	
① 御祝・寸志	2	14,600	祝賀会、記念行事、大会祝い金等
② 激励金	2	11,000	全国大会出場激励金等
③ 見舞・香典	3	31,550	香典、生花等
2 協賛費	15	55,020	各種協賛費等
3 会費・懇談会費	3	20,000	各種団体との会議、懇親会費等
4 その他	17	186,146	訪問時・来客時記念品、お土産等
合計	42	318,316	
令和2年度予算額		1,200,000	
執行率		26.53%	

※小矢部市議会のホームページからもご覧いただけます。

## 閉会中委員会開催状況

### 総務産業建設常任委員会

2月16日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**質問** 市内での鳥インフルエンザの発生について、しっかりと原因究明して今後の防疫対策に取り組んでほしい。

**回答** 原因については、情報が入り次第お知らせしたい。市としても、養鶏業者の方に寄り添った支援と防疫対策に力を入れていきたい。

### 民生文教常任委員会

2月3日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**質問** 市環境センターについて、特に土曜日が混雑していると聞いた。市民サービス向上のため、将来的に日曜の午前中も営業する体制を検討してはどうか。

**回答** 近隣市の多くが基本的に平日営業のみである中、本市は土曜日を含まれ週6日間営業している。近隣市に比べると、本市のサービスは充実していると思うが、今後見直しの機会があれば、委員の意見も参考に検討していきたい。

市環境センター



市環境センター

### 公共施設再編特別委員会

2月16日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**質問** クロスランドおやべ周辺施設の機能集約について、空いた施設の明確な用途や、もっと活発に使ってもらうにはどうすればよいか考えるためにしっかりと議論をしていくことが大切である。

**回答** 稼働率が上がらないところをいかに上げるかといった視点も必要であり、施設の機能を集約しても稼働率が上がるかどうかかわからないため、アクセルを踏みながらブレーキも適度に踏んでいくというイメージをもって取り組んでいきたい。

### 地域活性化特別委員会

1月27日開催

\*所管事項について、委員から意見がありました。

**質問** 中心市街地のにぎわいづくりについて、コロナ禍で祭りや行事が相次いで中止になっている。もう少しいい方向に転換するために、発想を変えて検討してほしい。

**回答** これまでの考え方にとらわれず、新しい発想も踏まえて、多くの方が小矢部市に生まれ、小矢部市のいろんなことを見ていただけるような機会を増やしていきたい。

## 会務報告

令和2年12月18日から令和3年3月4日まで

年月日	件名	摘要	開催地
3.1.4	新年挨拶回り	・国土交通省小矢部出張所、砺波厚生センター小矢部支所等	市内
1.5	新年挨拶回り	・富山県、県出先機関、富山河川国道事務所、北陸農政局、津幡町等	富山市、金沢市他
1.6	議会だより編集委員会	・議会だより No.200 について	第二委員会室
1.18	議会運営委員会	・議会改革について	第二委員会室
1.19	議会だより編集委員会	・議会だより No.200 について	第二委員会室
1.21	全員協議会開催	・小矢部市外部評価委員会意見書の提出について他1件報告	第一委員会室
1.25	富山県西部市議会議長会研修会	・とやま呉西圏域連携中枢都市圏の取り組みについて	高岡市
1.27	地域活性化特別委員会	・企業立地による雇用、税収等の実績について他2件報告	第一委員会室
2.2	砺波地方衛生施設組合議会定例会	議事 ・令和3年度一般会計予算他1議案	高岡市
2.3	民生文教常任委員会	・小矢部市環境センターの開業時間の変更について他2件報告	第一委員会室
2.8	富山県市議会議長会定期総会	議事 ・令和3年度歳入歳出予算他4議案	高岡市
2.15	砺波地域消防組合議会定例会	議事 ・令和3年度一般会計予算他5議案及び報告1件	砺波市
	砺波地方介護保険組合議会定例会	議事 ・令和3年度一般会計予算他8議案及び認定1件	

年月日	件名	摘要	開催地
2.16	公共施設再編特別委員会	・小矢部市用途廃止施設の貸し付けに係るガイドラインの策定について他4件報告	第一委員会室
	総務産業建設常任委員会	・あいの風とやま鉄道のダイヤ改正について他3件報告	
	議会運営委員会	・令和3年2月臨時会提出議案等について	第二委員会室
2.19	高岡広域圏事務組合理議会定例会	議事 ・令和3年度一般会計予算他5議案	高岡市
2.22	全員協議会	・令和3年2月臨時会提出議案について ・第7次小矢部市総合計画 前期実施計画ローリングの結果について報告	第一委員会室
	議会運営委員会	・令和3年2月臨時会議案第1号及び第2号並びに承認第1号から承認第4号までの発言通告及び採決方法について審議	第二委員会室
	本会議	・令和3年2月臨時会議案第1号及び第2号並びに承認第1号から承認第4号までについて議決	議場
	議会運営委員会	・令和3年3月定例会提出議案等について	第二委員会室
3.1	全員協議会（議案説明会）	・令和3年3月定例会提出議案（当初予算）	第一委員会室
3.2	全員協議会（議案説明会）	・令和3年3月定例会提出議案（補正予算・条例他）	第一委員会室

## 6月定例会の日程(予定)

11日(金) 10時 本会議(提案理由説明)

全員協議会

14日(月)

議案調査日

15日(火)

議案調査日

16日(水)

議案調査日

17日(木)

9時 議会運営委員会

10時 本会議(代表・一般質問)

18日(金) 10時 本会議(一般質問)

21日(月) 10時 地域活性化特別委員会

14時 民生文教常任委員会

22日(火) 10時 公共施設再編特別委員会

14時 総務産業建設常任委員会

23日(水) 14時 議会改革協議会

24日(木) 10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議(質疑・討論・表決)

※リンクの文字はケーブルテレビで生放送予定です。  
録画映像はインターネットにて配信を行います。

※市議会では、市民の皆様の傍聴をお待ちしております。  
詳細については、市議会のHPをご覧ください。



## 編集後記

県内においても、新型コロナウイルス感染症が累計で千人を超えました。新しい生活様式になって、一年が経過し、慣れてきたことも原因であると思われます。今一度、新しい生活様式の徹底に努め、コロナを早期に克服できるよう頑張っていきたいと思います。

さて、3月定例会では、「議会改革協議会」を設置いたしました。この協議会では今の市勢に対応した議会運営を行うべく様々な事項について協議をします。今だからこそどう変革すべきかを考え、市民の皆様のために、よりよい市議会となるよう尽力していきたいと思っております。

(議会だより編集委員 沼田記)

次回の「議会だより」は、令和3年8月の予定です。